

90 市原森林公園 (市原町)

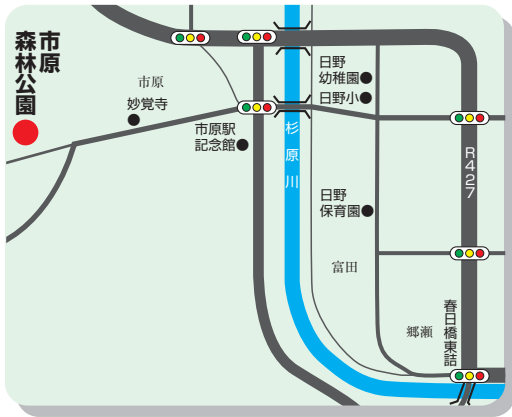
みどころいっぱい・西脇 ふるさと探訪



▲山頂から市街地を望む



▲コバノミツバツツジが咲く遊歩道



市原町の西方から北方にかけて広がる里山には、広場やハイキング道が整備された67haに及ぶ市原森林公園が広がっています。遊歩道の延長は約7.5kmに及び、とても一日では歩ききれません。最高地点の標高350mの山頂からは、日野地区の平野が一望できます。

遊歩道の周囲には、アカマツを主体とする自然林が広がり、春にはコバノミツバツツジの花が満開となります。

起点となる駐車場(約40台)には、案内板のほかトイレや多目的グラウンド(使用は要予約)が整備されています。

春の一日、小鳥のさえずりを聞きながら、リフレッシュはいかがですか。

編集室から



市内では、8つの地区がそれぞれ「地区まちづくり計画」を定め、特色あるまちづくり活動をしています。日野地区では、地区内をサクラでいっぱいにしようと、「よいとちがうか日野の里推進委員会」が平成22年度から「桜の名所づくり」に取り組んでいます。そのシンボルが市内で最も早く咲く「日野の郷地蔵一本桜」。先月6日には、同じ遺伝子を持つ苗木を西脇北高校と日野小学校に植樹、20日には「桜まつり」を開催するなど、着々と名所づくりが進んでいます。

一方、西脇地区では「西脇区まちづくり委員会」が童子山のにぎわいづくりを目的に「しばざくら花壇」を整備。花壇は一から住民の手づくりで、今年も美しいシバザクラを咲かそうと、先月17日には700株を植栽しました。見ごろは4月下旬ですので、お楽しみに。今年度も、住民パワーあふれる各地区のまちづくり活動取材していきたいです。【H】



今月の一枚

西小おやじの会が開催した「逃走中」は限られた時間を逃げ切る鬼ごっこ。子どもを追いかけるハンター役の大人も校庭で全力疾走。

発行/西脇市
編集/総務部秘書広報課

〒677-8511 西脇市郷瀬町605
TEL.0795(22)3111 FAX.0795(22)1014
西脇市HP/ <http://www.city.nishiwaki.lg.jp>

西脇の自然

アミガサタケ (あみがさたけ科)



西脇市動植物生態調査 研究グループ

キノコは秋という概念がありますがこのキノコは4月中頃、サクラが散った後、林の中や庭先で良く見られます。私が見つけたのは鍛冶屋線跡の遊歩道脇で、傘の部分が蜂の巣状なのですぐに分かりました。このキノコには2〜3種類あり、トガリアミガサタケは傘の部分が長く尖り、足は短く高さは数センチでいづれも食不適とされています。名前の似たシヤゲマアミガサタケは別の科で猛毒です。食用キノコによく似た猛毒キノコもありますので、よく分からないキノコは食べないのが無難です。暖かくなれば散歩がてら探してみるのが良いでしょう。

西脇多可休日急患センター

◆ところ 西脇市下戸田652-1 西脇病院救急外来室
◆診察日 日曜日
(年末年始を除く)
午前9時〜午後5時

◆問合せ ☎23-5380
※病状やけがの様子など、電話であらかじめご連絡ください。
必ず健康保険証を持参ください。

4月の出務予定医師		
4月 7日(日)	矢持 健 先生	
4月14日(日)	畑澤 幸雄 先生	
4月21日(日)	上田 正生 先生	
4月28日(日)	三木 信彦 先生	